

第29回東京ビデオフェスティバル

3
3土

横浜みなとみらいで開催

入場無料

会場：パシフィコ横浜 会議センター メインホール
横浜市西区みなとみらい1-1-1

世界の「今」が見える

TOKYO VIDEO FESTIVAL 2007

An International Video Contest for the People Around the World



in YOKOHAMA

10:00~開場

10:30~開演 ●入賞作品表彰

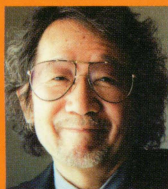
13:30頃 ~ ●入賞作品上映&審査委員トーク

18:00頃 ~ ●レセプション

※時間は予定です。変更になることがあります。



審査委員



大林宣彦
映画作家



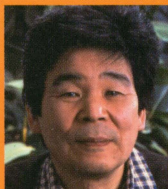
小林はくどう
ビデオ作家
成安造形大学教授



佐藤博昭
ビデオ作家
日本工学院専門学校教員



椎名 誠
作家



高畑 勳
アニメーション映画監督



羽仁 進
映画監督



北見雅則
日本ビクター株式会社

第29回東京ビデオフェスティバル

2 ~ **2** **入賞作品上映会** **入場無料**
24(土) ~ 28(水) **会場:ビクター新橋ビル**

① B1Fホール：大型スクリーンによる国内入賞作品をテーマやジャンルに分けたプログラム上映会です。

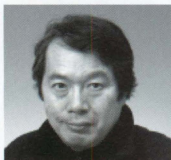
プログラム上映スケジュール

2/24(土)	2/25(日)	2/26(月)	2/27(火)	2/28(水)
E 11:30	A 11:40	—	—	—
F 13:20	B 13:30	G 13:00	C 14:20	D 14:10
G 14:50	C 15:10	H 15:40	D 15:50	A 15:30
H 17:30	D 16:40	E 17:10	A 17:10	B 17:20
小林はくどうの 映像社会学について考える(60分間) 19:00	佐藤博昭の 映像教育について(60分間) 18:00	F 19:00	B 19:00	C 19:00

●テーマ・ジャンル

- A**: 自分ポートレート
 - B**: 家族のとき
 - C**: カメラで捉えた社会・自然
 - D**: 子供たちからのメッセージ
 - E**: ビデオ・ジャーナリズム
 - F**: カメラが捉えた人と技
 - G**: ショートドラマ
 - H**: アニメーション&ビデオアート
- : 時刻は上映開始時間

■ 2月24日(土)19:00～「映像と社会学について考える」



小林はくどう
ビデオ作家
成安造形大学教授

心に残る作品には映像を通して人間や社会のあり方を紐解くキーワードがたくさん眠っている。私は映像作品からキーワードを発見することを「映像社会学」と呼んでいる。東京ビデオフェスティバルの作品を事例にお話したい。

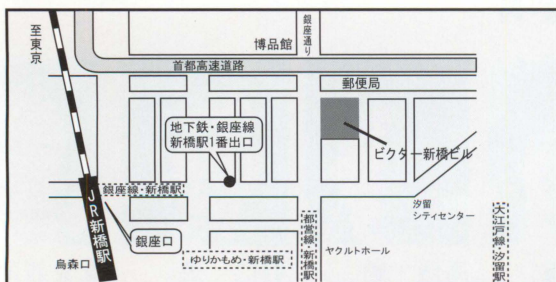
■ 2月25日(日)18:00～「地域・教育現場での映像の活用」



佐藤 博昭
ビデオ作家
日本工学院専門学校
教員

学校現場と地域での映像教育または地域教育での映像活用を中心にとりあげます。TVFに寄せられる様々な状況での制作事例を作品を通じて考え、活用の輪を広げようと考えています。作品はTVFの近年の入賞作品を中心に、作品制作の方法からメッセージを伝える手段までを解説します。

② 2F：入賞100作品を自由にご覧いただけます。



会場

ビクター新橋ビル 2F&B1Fホール
東京都港区新橋1-7-1
TEL03-3289-2815

- JR 新橋駅 銀座口より徒歩4分
- 地下鉄 銀座線 新橋駅1番出口より徒歩2分／銀座駅より徒歩7分

日本ビクター株式会社 東京ビデオフェスティバル事務局

ホームページ <http://www.victor.co.jp/tvf/>